

FlukeView Forms

文書作成ソフトウェア

45 メーターの接続ページ

FlukeView Forms Documenting ソフトウェアを使って 45 メーターを PC に接続するには、45 を PC に接続するためのモデル RS43 のシリアル インターフェイス ケーブル (Fluke Part No. 946470、Fluke から直接購入していただけます) または他社製のヌル モデム ケーブルが必要です。(ヌル モデム ケーブルは、「コンピューターとコンピューター」を接続するシリアル ケーブルとして知られています。)

45 のマルチメーターにオプションの IEEE-488.2 インターフェイスが付属している場合は、IEEE インターフェイスではなくシリアル インターフェイスを使って通信するように設定しなければなりません。この設定方法について詳しくは、Fluke 45 のユーザズ マニュアルを参照してください。

FlukeView Forms と通信するように Fluke 45 をセットアップするには、次の値を使って通信設定を構成してください。

- ボー レートは [9600]
- パリティは [なし]
- エコーは [オフ]
- [RS-232 プリントのみ] モードは [使用不可]

Fluke 45 の通信を設定するには、*Fluke 45 ユーザズ マニュアル*の第 5 節を参照するか、次の手順に従ってください。

1. [2ND] および [RATE] キーを押して、通信のセットアップ モードに移行します。画面に {ボー レート} 「bAud」が表示されます。
2. 9600 のボー レートが表示されるまで灰色の「上方向矢印」キーを押します。[AUTO] を押して値を受け入れて操作を続行します。
3. 画面には、{パリティ} 「PAR」が表示されているはずですが、パリティが「なし」になるまで灰色の「上方向矢印」キーを押します。[AUTO] を押して値を受け入れ、操作を続行します。
4. 画面には、{エコー モード} 「Echo」が表示されているはずですが、エコー モードが「OFF」になるまで灰色の「上方向矢印」キーまたは「下方向矢印」キーを押します。[AUTO] を押して値を受け入れ、操作を完了します。
5. [2ND] および [MNMX] キーを押して、「RS-232 プリントのみ」モードに移行します。画面に {レート} 「Print」が表示されます。
6. 0 のレートが表示されるまで灰色の「下方向矢印」キーを押します。[AUTO] を押して値を受け入れてセットアップを完了します。

Fluke 45 の設定が完了したら、次の手順に従います。

1. シリアル インターフェイス ケーブルを使って、Fluke 45 を PC のシリアル ポートに接続します。
2. *FlukeView Forms* 文書化ソフトウェアを開きます。
3. 印刷されているスタート ガイドまたはオンラインのユーザズ マニュアルに記載されている、メーターから PC へのデータ転送の手順に従います。